

# 令和3年度 財政状況資料集

## 総括表（市町村）

都道府県名	兵庫県	市町村類型	中核市	指定団体等の指定状況		区分		区分		令和3年度(千円・%)	令和2年度(千円・%)						
				財政健全化等	×	歳入総額	令和3年度(千円)	令和2年度(千円)	区分			令和3年度(千円・%)	令和2年度(千円・%)				
市町村名	西宮市	地方交付税種地	1-7	財源超過	×	歳入総額	210,263,509	239,347,906	実質収支比率	5.1	4.9						
				首都	×	歳出総額	204,699,404	234,278,623	経常収支比率	93.7	97.3						
人口	令和2年国調(人)	485,587	産業構造(※5)	近畿	○	歳入歳出差引	5,564,105	5,069,283	(※1)	(98.6)	(101.1)						
	平成27年国調(人)	487,850		中部	×	翌年度に繰越すべき財源	301,612	320,747	標準財政規模	102,500,892	97,788,142						
増減率(%)	-0.5	過疎		×	実質収支	5,262,493	4,748,536	財政力指数	0.94	0.96							
住民基本台帳人口(※7)	令04.01.01(人)	483,394		低開発	×	単年度収支	513,957	4,131,361	公債費負担比率	10.9	11.6						
	うち日本人(人)	476,427	第1次		積立金	2,372,575	305,632	健全化判断比率									
	令03.01.01(人)	484,204			繰上償還金	0	0	実質赤字比率	-	-							
	うち日本人(人)	477,013	第2次		積立金取崩し額	0	0	連結実質赤字比率	-	-							
	増減率(%)	-0.2			実質単年度収支	2,886,532	4,436,993	実質公債費比率	4.5	4.1							
	うち日本人(%)	-0.1	第3次		基準財政収入額	68,260,930	70,320,982	資金不足比率(※4)									
	面積(km <sup>2</sup> )	99.96			基準財政需要額	74,689,510	73,552,270										
人口密度(人/km <sup>2</sup> )	4,858			標準税収入額等	88,692,503	91,557,121											
世帯数(世帯)	215,651			経常経費充当一般財源等	99,981,807	97,286,218											
				歳入一般財源等	126,153,245	119,412,492											
職員の状況																	
特別職等	区分	定数	1人あたり平均給料月額(百円)	区分	職員数(人)	給料月額(百円)	1人あたり平均給料月額(百円)	地方債現在高	137,490,663	137,350,587							
	市区町村長	1	9,889	一般職員	3,058	9,617,410	3,145	うち公的資金	109,533,609	112,577,769							
	副市区町村長	2	9,740	うち消防職員	484	1,432,156	2,959	地方債現在高(臨時財政対策債除き)	75,022,731	74,532,941							
	教育長	1	8,270	うち技能労務職員	420	1,461,180	3,479	債務負担行為額(支出予定額)	42,467,207	53,529,354							
	議会議長	1	8,270	教育公務員	198	782,100	3,950	収益事業収入	-	-							
	議会副議長	1	7,480	臨時職員	31	89,497	2,887	土地開発基金現在高	-	-							
	議会議員	39	6,870	合計	3,287	10,489,007	3,191	財政調整基金	20,236,588	17,864,013							
				ラสบイレス指数				101.5	積立金現在高	3,495,552	3,496,476						
									減債基金	11,190,438	8,252,594						
									その他特定目的基金								
一般会計等の一覧																	
項番	会計名	事業会計の一覧	項番	会計名	公営企業(法適)の一覧	項番	会計名	公営企業(法非適)の一覧	項番	会計名	関係する一部事務組合等一覧	項番	組合等名	地方公社・第三セクター等一覧	項番	団体名	(※3)
(1)	一般会計	(5)	国民健康保険特別会計	(8)	水道事業会計	(12)	食肉センター特別会計	(13)	阪神水道企業団	(17)	社会福祉法人 阪神福祉事業団						
(2)	中小企業勤労者福祉共済事業特別会計	(6)	介護保険特別会計	(9)	工業用水道事業会計			(14)	丹波少年自然の家事務組合	(18)	兵庫県信用保証協会						
(3)	公共用地買収事業特別会計	(7)	後期高齢者医療事業特別会計	(10)	下水道事業会計			(15)	兵庫県後期高齢者医療広域連合(一般会計)	(19)	西宮市住宅整備資金等融資						
(4)	母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計			(11)	病院事業会計			(16)	兵庫県後期高齢者医療広域連合(特別会計)	(20)	公益財団法人 西宮市文化振興財団						
										(21)	公益財団法人 西宮スポーツセンター						
										(22)	公益財団法人 西宮市国際交流協会						
										(23)	西宮市都市管理株式会社						
										(24)	一般財団法人 西宮市都市整備公社						
										(25)	西宮市土地開発公社						

(注釈) ※1: 経常収支比率の( )内の数値は、「減収補填債(特例分)」「猶予特例債」及び「臨時財政対策債」を除いて算出したものである。

※2: 各会計の一覧は主な会計(10会計まで)を記載している。

※3: 地方公共団体が損失補填等を行っている出資法人で、健全化法の算出対象となっている団体については、「地方公社・第三セクター等」の団体名に○印を付与している。

※4: 資金不足比率欄には、資金が不足している会計のみ記載している。

※5: 産業構造の比率は、分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。

※6: 個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合は、「給料月額(百円)」と「一人あたり給料月額(百円)」を「アスタリスク(\*)」としている。(その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。)

※7: 人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に記載されている人口に基づいている。

※8: 職員の状況については、令和3年地方公務員給与実態調査に基づいている。

(1) 普通会計の状況（市町村）

歳入の状況（単位 千円・％）				
区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	86,578,786	41.2	78,841,527	77.8
地方譲与税	868,936	0.4	868,936	0.9
利子割交付金	93,705	0.0	93,705	0.1
配当割交付金	949,419	0.5	949,419	0.9
株式等譲渡所得割交付金	1,121,935	0.5	1,121,935	1.1
分離課税所得割交付金	-	-	-	-
地方消費税交付金	10,326,515	4.9	10,326,515	10.2
ゴルフ場利用税交付金	145,180	0.1	145,180	0.1
特別地方消費税交付金	-	-	-	-
自動車取得税交付金	-	-	-	-
軽油引取税交付金	-	-	-	-
自動車税環境性能割交付金	124,043	0.1	124,043	0.1
法人事業税交付金	661,329	0.3	661,329	0.7
地方特例交付金等	795,257	0.4	736,611	0.7
個人住民税減収補填特例交付金	318,188	0.2	318,188	0.3
自動車税減収補填特例交付金	34,584	0.0	34,584	0.0
軽自動車税減収補填特例交付金	6,619	0.0	6,619	0.0
新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特例交付金	435,866	0.2	377,220	0.4
地方交付税	6,827,203	3.2	6,428,580	6.3
普通交付税	6,428,580	3.1	6,428,580	6.3
特別交付税	398,623	0.2	-	-
震災復興特別交付税	-	-	-	-
（一般財源計）	108,492,308	51.6	100,297,780	99.0
交通安全対策特別交付金	61,352	0.0	61,352	0.1
分担金・負担金	434,824	0.2	-	-
使用料	5,732,222	2.7	991,703	1.0
手数料	842,057	0.4	-	-
国庫支出金	55,045,042	26.2	-	-
国有提供交付金（特別区財調交付金）	-	-	-	-
都道府県支出金	13,029,237	6.2	-	-
財産収入	1,006,790	0.5	-	-
寄附金	268,070	0.1	-	-
繰入金	2,444,932	1.2	-	-
繰越金	5,069,283	2.4	-	-
諸収入	4,188,592	2.0	5,503	0.0
地方債	13,648,800	6.5	-	-
うち減収補填債（特例分）	-	-	-	-
うち猶予特例債	-	-	-	-
うち臨時財政対策債	5,357,700	2.5	-	-
歳入合計	210,263,509	100.0	101,356,338	100.0

地方税の状況（単位 千円・％）				
区分	収入済額	構成比	超過課税分	
普通税	77,441,768	89.4	851,680	
法定普通税	77,441,768	89.4	851,680	
市町村民税	42,091,827	48.6	851,680	
個人均等割	823,378	1.0	-	
所得割	37,635,693	43.5	-	
法人均等割	1,266,478	1.5	208,748	
法人税割	2,366,278	2.7	642,932	
固定資産税	32,750,481	37.8	-	
うち純固定資産税	32,453,469	37.5	-	
軽自動車税	389,000	0.4	-	
市町村たばこ税	2,210,460	2.6	-	
鉱産税	-	-	-	
特別土地保有税	-	-	-	
法定外普通税	-	-	-	
目的税	9,137,018	10.6	-	
法定目的税	9,137,018	10.6	-	
入湯税	8,599	0.0	-	
事業所税	1,391,160	1.6	-	
都市計画税	7,737,259	8.9	-	
水利地益税等	-	-	-	
法定外目的税	-	-	-	
旧法による税	-	-	-	
合計	86,578,786	100.0	851,680	

区分	令和3年度	令和2年度
合計	99.6	98.3
徴収率（現・計）	99.5	98.7
（%）	99.7	99.0
市町村民税	99.5	98.7
純固定資産税	99.7	99.0

公営事業等への繰出		国民健康保険事業会計の状況	
合計	21,876,444	実質収支	549,992
下水道	3,572,923	再差引収支	-989,264
病院	1,168,502	加入世帯数（世帯）	55,420
と畜場	189,042	被保険者数（人）	82,383
上水道	158,910	被保険者	107
国民健康保険	4,788,263	国民健康保険	1
その他	11,998,804	1人当り	357

歳出の状況（単位 千円・％）					
目的別歳出の状況（単位 千円・％）					
区分	決算額（A）	構成比	(A)のうち普通建設事業費	(A)のうち充当一般財源等	
議会費	815,915	0.4	-	815,908	
総務費	22,147,369	10.8	2,766,485	17,676,844	
民生費	96,907,288	47.3	3,108,399	42,380,147	
衛生費	19,983,838	9.8	677,689	11,907,347	
労働費	571,939	0.3	203,406	284,208	
農林水産業費	169,027	0.1	8,734	147,805	
商工費	2,082,135	1.0	181,907	1,725,411	
土木費	14,479,485	7.1	3,617,104	8,972,304	
消防費	7,875,629	3.8	2,304,792	6,203,337	
教育費	25,462,486	12.4	5,731,737	16,803,659	
災害復旧費	18,225	0.0	-	-	
公債費	14,186,068	6.9	-	13,690,804	
諸支出金	-	-	-	-	
前年度繰上充用金	-	-	-	-	
歳出合計	204,699,404	100.0	18,600,253	120,607,774	

性質別歳出の状況（単位 千円・％）					
区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
義務的経費計	117,514,222	57.4	65,903,671	64,159,160	60.1
人件費	36,800,733	18.0	34,392,175	33,912,132	31.8
うち職員給	23,568,836	11.5	22,005,690	-	-
扶助費	66,527,421	32.5	17,820,692	16,556,224	15.5
公債費	14,186,068	6.9	13,690,804	13,690,804	12.8
元利償還金	14,184,997	6.9	13,689,733	13,689,733	12.8
うち元金	13,508,724	6.6	13,058,276	13,058,276	12.2
うち利子	676,273	0.3	631,457	631,457	0.6
一時借入金利子	1,071	0.0	1,071	1,071	0.0
その他の経費	68,566,704	33.5	49,425,518	35,822,647	33.6
物件費	29,061,036	14.2	15,731,281	13,930,275	13.1
維持補修費	4,655,356	2.3	3,748,182	3,698,158	3.5
補助費等	11,538,821	5.6	10,322,523	6,525,660	6.1
うち一部事務組合負担金	48,815	0.0	48,815	47,627	0.0
繰出金	16,976,005	8.3	13,648,829	11,667,706	10.9
積立金	5,922,012	2.9	5,637,711	-	-
投資・出資金・貸付金	413,474	0.2	336,992	848	0.0
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-
投資的経費計	18,618,478	9.1	5,278,585	-	-
うち人件費	363,373	0.2	363,373	-	-
普通建設事業費	18,600,253	9.1	5,278,585	-	-
うち補助	6,083,604	3.0	452,110	-	-
うち単独	12,480,571	6.1	4,823,197	-	-
災害復旧事業費	18,225	0.0	-	-	-
失業対策事業費	-	-	-	-	-
歳出合計	204,699,404	100.0	120,607,774	-	-

（注釈）  
 普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、  
 単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

(2)各会計、関係団体の財政状況及び健全化判断比率（市町村）

令和3年度 高橋良田市

一般会計等の財政状況(単位:百万円)

会計名	歳入	歳出	形式収支	実収収支	勘合計等 からの 繰入金	地方債 現在高	備考
1 一般会計	210,408	204,934	5,474	5,191	634	138,490	
2 中小企業勤労者福祉共済事業特別会計	131	119	11	11	41	-	
3 公共用地方債収支特別会計	65	4	60	60	-	-	
4 母子父子家庭福祉資金貸付事業特別会計	33	14	19	-	1	29	
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
41							
42							
43							
44							
45							
46							
47							
48							
49							
50							
51							
52							
53							
54							
55							
56							
57							
58							
59							
60							
61							
62							
63							
64							
65							
66							
67							
68							
69							
70							
71							
72							
73							
74							
75							
76							
77							
78							
79							
80							
81							
82							
83							
84							
85							
86							
87							
88							
89							
90							
91							
92							
93							
94							
95							
96							
97							
98							
99							
100							
101							
102							
103							
104							
105							
106							
107							
108							
109							
110							
111							
112							
113							
114							
115							
116							
117							
118							
119							
120							
121							
122							
123							
124							
125							
126							
127							
128							
129							
130							
131							
132							
133							
134							
135							
136							
137							
138							
139							
140							
141							
142							
143							
144							
145							
146							
147							
148							
149							
150							
151							
152							
153							
154							
155							
156							
157							
158							
159							
160							
161							
162							
163							
164							
165							
166							
167							
168							
169							
170							
171							
172							
173							
174							
175							
176							
177							
178							
179							
180							
181							
182							
183							
184							
185							
186							
187							
188							
189							
190							
191							
192							
193							
194							
195							
196							
197							
198							
199							
200							
201							
202							
203							
204							
205							
206							
207							
208							
209							
210							
211							
212							
213							
214							
215							
216							
217							
218							
219							
220							
221							
222							
223							
224							
225							
226							
227							
228							
229							
230							
231							
232							
233							
234							
235							
236							
237							
238							
239							
240							
241							
242							
243							
244							
245							
246							
247							
248							
249							
250							
251							
252							
253							
254							
255							
256							
257							
258							
259							
260							
261							
262							
263							
264							
265							
266							
267							
268							
269							
270							
271							
272							
273							
274							
275							
276							
277							
278							
279							
280							
281							
282							
283							
284							
285							
286							
287							
288							
289							
290							
291							
292							
293							
294							
295							

# (3) 市町村財政比較分析表(普通会計決算)

令和3年度

兵庫県西宮市

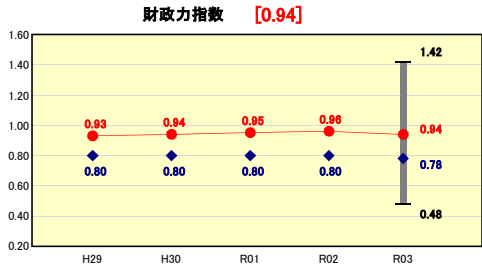
人	483,394	人(R4.1.1現在)	-	%
うち日本人	476,427	人(R4.1.1現在)	-	%
面積	99.96	km <sup>2</sup>		
歳入総額	210,263,509	千円	実質赤字比率	4.5 %
歳出総額	204,699,404	千円	連結実質赤字比率	4.7 %
実収支	5,262,493	千円	実質公債費比率	4.7 %
標準財政規模	102,500,892	千円	将来負担比率	
地方債現在高	137,490,663	千円	市町村類型	H29 中核市 H30 中核市 R01 中核市 (年度毎) R02 中核市 R03 中核市



※市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。  
 ※令和4年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。  
 ※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記しない。  
 ※「人件費・物件費等の状況」の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。  
 ※人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。  
 ※類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和3年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。  
 ※「定員管理の状況」の「人口1,000人当たり職員数」の算出に用いる職員数及び「給与水準(国との比較)」の「ラスパイレズ指数」については、各調査対象年度の翌年の地方公務員給与実態調査に基づいているが、令和3年度は令和3年調査の数値を引用している。

## 財政力

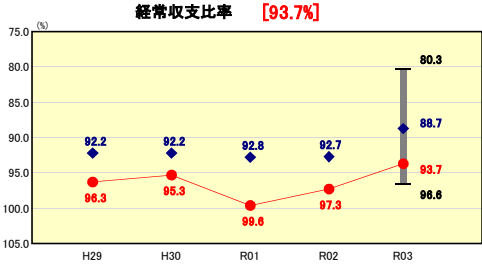
類似団体内順位 8/82 全国平均 0.50 兵庫県平均 0.60



**財政力指数の分析値**  
 市税収入の減や、基準財政需要額に臨時経済対策費・臨時財政対策債償還基金費が算入されたことなどにより、令和3年度の単年度指数は前年度に比べ0.042ポイント悪化した。  
 なお、本市においては市民一人あたりの市税収入が他市より多いことから、依然として、類似団体平均より比較的高い水準となっている。

## 財政構造の弾力性

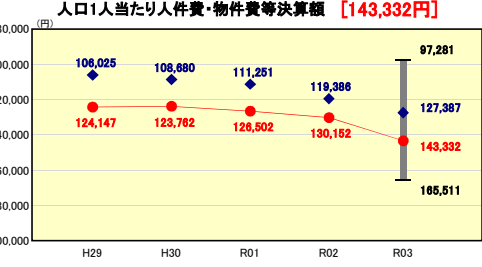
類似団体内順位 57/82 全国平均 88.9 兵庫県平均 91.1



**経常収支比率の分析値**  
 扶助費や物件費などの経常的な経費に要する一般財源が増となったが、それ以上に地方消費税交付金などの経常一般財源が増となったことにより、令和2年度と比べ3.6ポイント改善した。  
 しかしながら、依然、人件費が高い水準にあることから、類似団体に比べ硬直化した財政構造となっている。引き続き内部管理経費及び事業・施策の見直し等により歳出の抑制を図るとともに、歳入の確保に努め、一層の改善を図る。

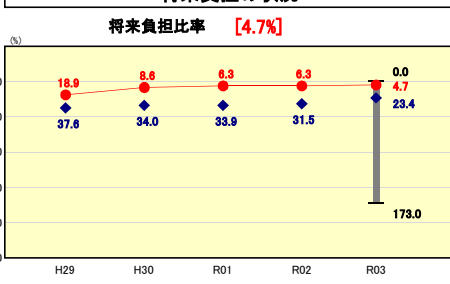
## 人件費・物件費等の状況

類似団体内順位 51/82 全国平均 155,088 兵庫県平均 158,063



**人口1人当たり人件費・物件費等決算額の分析値**  
 退職手当を除いた人件費は、共済費の引上げや、新型コロナウイルス感染症対策に伴う超過勤務手当の増などにより前年度と比べ増となった。物件費等は新型コロナワクチン接種事業の実施などにより、前年度と比べ増となった。人件費が類似団体平均を上回っている要因としては、市立高等学校を有していることや学校給食事業を直営で行っていることなどにより人件費総額が高いことが考えられる。物件費等においては、市営住宅等の維持管理経費や、学校給食の公金化の影響などにより物件費等の総額が高いことが考えられる。  
 今後も類似団体平均を上回る経費については適正な運営となっているか分析を進める。

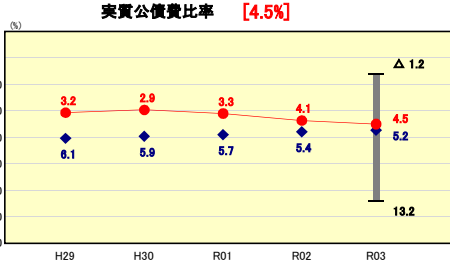
## 将来負担の状況



**将来負担比率の分析値**  
 震災復興事業に係る市債の償還が進んでいる一方で、十分な投資的事業が行えていなかったことで市債発行額が抑制されていたことや、下水道事業などの公営企業債等繰上見込額が減となっていることから、将来負担額はこれまで減少傾向で推移してきた。今後の推移については、公共施設の老朽化対策などによる投資的経費の増大によって、多額の市債発行が見込まれるため、地方債残高は増加に転じることも想定される。それに伴い、将来負担比率も現状より悪化することも考えられる。

## 公債費負担の状況

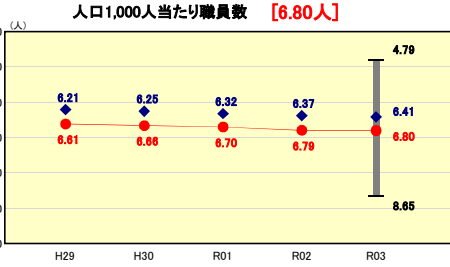
類似団体内順位 29/82 全国平均 5.5 兵庫県平均 5.8



**実質公債費比率の分析値**  
 震災復興に係る市債の償還が順次終了し、公債費負担が減少傾向にあったことから、類似団体平均を下回っているが、令和元年度以降は上昇傾向にある。今後は公共施設の老朽化対策などの投資的経費の増大によって多額の市債発行が見込まれているため、公債費は増加傾向で推移することが予測され、それに伴い比率が悪化することが考えられる。

## 定員管理の状況

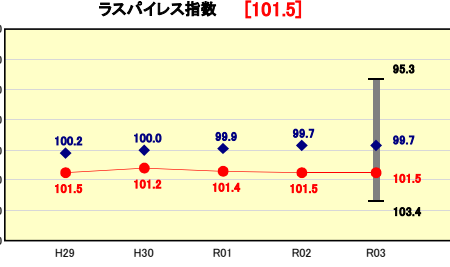
類似団体内順位 40/82 全国平均 8.21 兵庫県平均 8.54



**人口1,000人当たり職員数の分析値**  
 平成11年度以降、2次にわたる行政改革実施計画など、継続して職員数の抑制に取り組んでおり、令和4年4月1日における職員数(3,856人)は平成11年4月1日(4,140人)に比し、284人減員となっている。近年、行政需要の増大に対応するため、増員の傾向であるが、今後も引き続き事務事業や事務執行体制の見直し等により、業務量に見合った適正な定員管理に努める。

## 給与水準(国との比較)

類似団体内順位 58/82 全国市平均 98.8 全国町村平均 96.3



**ラスパイレズ指数の分析値**  
 平成29年度に、職務給の原則をより一層徹底した給与制度への見直しを実施しており、給料水準を抑制する効果のある給料表の導入等を行い、水準は正を回っている。今後も市民に理解される給与水準となるよう努めていく。

# (4)-1 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

令和3年度

兵庫県西宮市

## 経常収支比率の分析

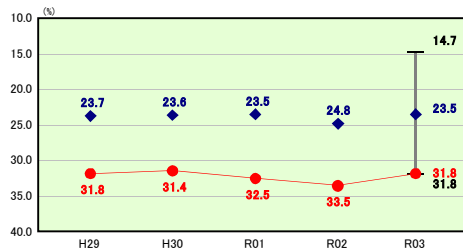
人口	483,394	人(R4.1.1現在)	実質赤字比率	-	%
うち日本人	476,427	人(R4.1.1現在)	連結実質赤字比率	-	%
面積	99.96	km <sup>2</sup>	実質公債費比率	4.5	%
歳入総額	210,263,509	千円	将来負担比率	4.7	%
歳出総額	204,699,404	千円			
実質収支	5,262,493	千円	市町村類型	H29 中核市 H30 中核市 R01 中核市	
標準財政規模	102,500,892	千円	(年度毎)	R02 中核市 R03 中核市	
地方債現在高	137,490,663	千円			



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。  
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。  
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和3年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。

### 人件費

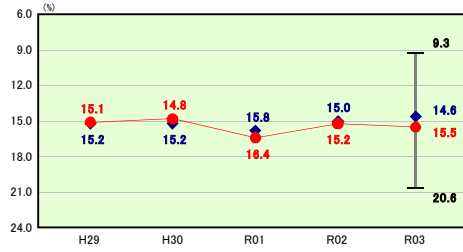
類似団体内順位 62/62 全国平均 25.2 兵庫県平均 27.9



**人件費の分析欄**  
 経常的な経費としての人件費の額は、近年は人事院勧告に準じた給与改定に伴う給与や期末勤勉手当の増、共済費の増などにより、増加傾向にある。  
 平成29年度より職務給の原則をより一層徹底した給与制度に見直し、給料水準を抑制する効果のある給料表を導入しており、今後も引き続き給与水準の適正化に努めるとともに、事務の効率化や適正な定員管理を進めながら総人件費の抑制に努める。

### 扶助費

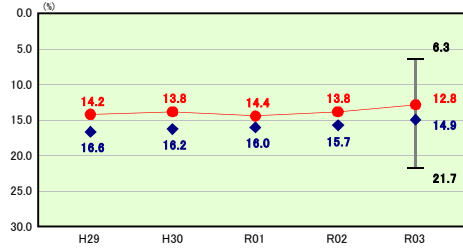
類似団体内順位 38/62 全国平均 12.0 兵庫県平均 12.4



**扶助費の分析欄**  
 本市は生活保護受給者の割合が類似団体平均と比較して低いが、利用児童数の増に伴う保育施設等への給付費の増や、障害者介護給付費等の増の影響により、比率は前年度に引き続き類似団体平均を上回っており、今後も比率は上昇傾向で推移するものと考えられる。

### 公債費

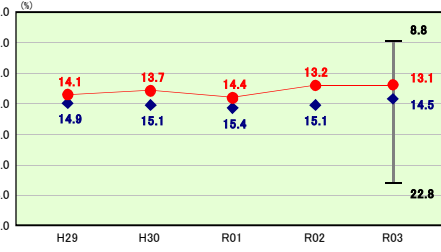
類似団体内順位 18/62 全国平均 15.7 兵庫県平均 17.4



**公債費の分析欄**  
 震災復興に伴い多額の市債を発行したため、類似団体平均と比べて高くなっていたが、平成16年度に負担のピークを迎えてからは減少傾向で推移しており、平成28年度から類似団体平均を下回る値となっている。令和3年度においては借換対象額の減や土木債の償還の一部が令和2年度に完了したこと等により、比率は前年度に比べ1.0%減少した。  
 今後は公共施設の老朽化対策などの投資的経費の増大によって多額の市債発行が見込まれており、公債費が増加していくと予測している。

### 物件費

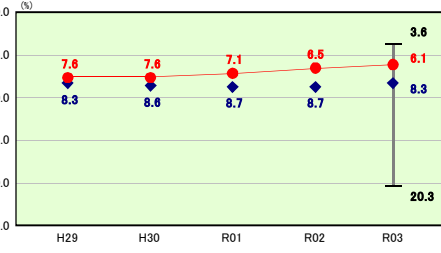
類似団体内順位 21/62 全国平均 13.8 兵庫県平均 11.7



**物件費の分析欄**  
 行政需要の増大に伴って増加傾向で推移しているが、比率は類似団体平均と比較してやや低くなっている。これは他団体より直営部門が多く、委託料が少なくなっているためと考えられる。今後も引き続き事業の見直しに取り組み、経費の節減に努める。

### 補助費等

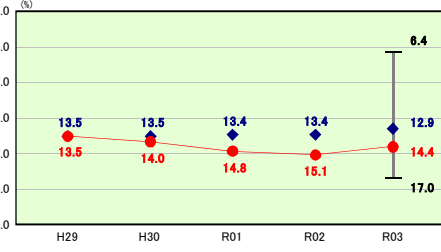
類似団体内順位 15/62 全国平均 10.2 兵庫県平均 9.8



**補助費等の分析欄**  
 本市の補助費等は増加傾向にあるが、令和3年度においては高齢者交通助成金事業を別事業へ見直したことなどにより、比率は前年度に比べ0.4ポイント低下した。

### その他

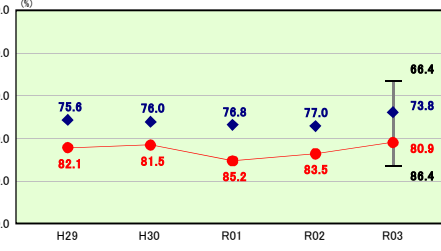
類似団体内順位 50/62 全国平均 12.0 兵庫県平均 11.9



**その他の分析欄**  
 本市のその他経費は増加傾向であるが、これは主に高齢化の進展により、介護保険・後期高齢者医療事業への繰出金が増加傾向にあるためである。  
 なお、平成30年度以降、維持補修費が増となっているが、これは、従前は物件費に計上されていた経費のうち、施設の効用を維持するために必要となる点検、補修、修繕に係る経費を、維持補修費に計上することとしたためである。

### 公債費以外

類似団体内順位 59/62 全国平均 73.2 兵庫県平均 73.7



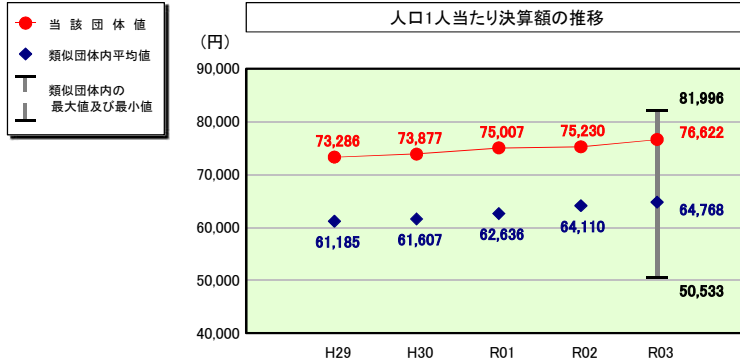
**公債費以外の分析欄**  
 類似団体平均と比較高くなっているのは人件費に係る経常収支比率が高いためであるので、今後も引き続き給与水準の適正化に努めるとともに、職員数の適正管理により、総人件費の抑制に努める。

# (4)-2 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

令和3年度

兵庫県西宮市

## 人件費及び人件費に準ずる費用の分析



## 人件費及び人件費に準ずる費用

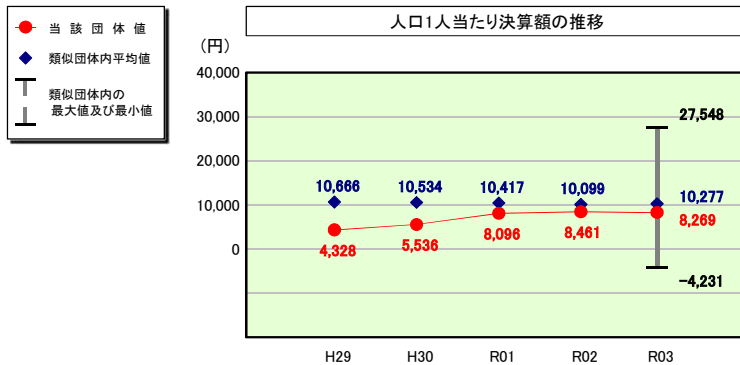
	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
人件費	36,800,733	76,130	62,943	21.0
一部事務組合負担金(補助費等)	16,521	34	1,681	▲98.0
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	588,077	1,217	656	85.5
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	24	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	864,206	1,788	1,968	▲9.1
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	363,373	752	1,222	▲38.5
▲退職金	▲1,594,459	▲3,298	▲3,725	▲11.5
合計	37,038,451	76,622	64,768	18.3

## 参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	6.80	6.41	0.39
ラスパイレース指数	101.5	99.7	1.8

(注) 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。

## 公債費及び公債費に準ずる費用の分析

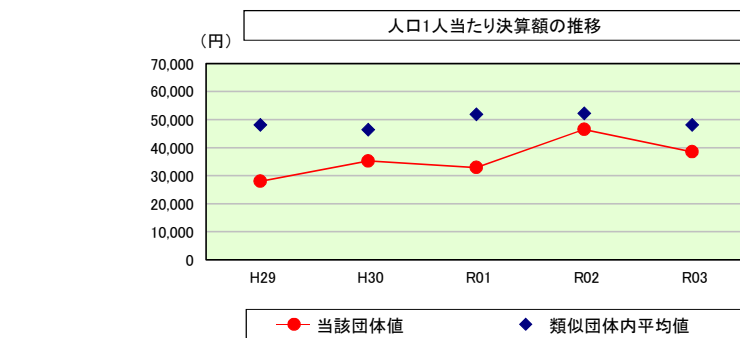


## 公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
元利償還金の額 (繰上償還額等を除く)	14,471,396	29,937	36,898	▲18.9
積立不足額を考慮して算定した額	-	-	2	-
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)	-	-	63	-
公営企業に要する経費の財源とする地方債の償還の財源に 充てたと認められる繰入金	3,276,226	6,778	8,350	▲18.8
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる 補助金又は負担金	11,331	23	436	▲94.7
公債費に準ずる債務負担行為に係るもの	1,012,262	2,094	641	226.7
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	-	-	1	-
▲特定財源の額	▲4,570,858	▲9,456	▲7,817	21.0
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として 普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲10,203,285	▲21,108	▲28,299	▲25.4
合計	3,997,072	8,269	10,277	▲19.5

※令和4年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

## (参考) 普通建設事業費の分析



## 普通建設事業費

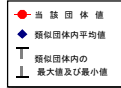
	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額			
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)
H29	13,582,423	27,992	19.2	48,088	3.6
うち単独分	8,907,396	18,357	27.2	25,183	▲4.3
H30	17,114,963	35,275	26.0	46,457	▲3.4
うち単独分	11,971,147	24,673	34.4	24,020	▲4.6
R01	15,926,822	32,882	▲6.8	51,849	11.6
うち単独分	11,426,251	23,591	▲4.4	26,326	9.6
R02	22,522,356	46,514	41.5	52,191	0.7
うち単独分	16,621,065	34,327	45.5	26,807	1.8
R03	18,600,253	38,478	▲17.3	48,105	▲7.8
うち単独分	12,480,571	25,819	▲24.8	24,072	▲10.2
過去5年間平均	17,549,363	36,228	12.5	49,338	0.9
うち単独分	12,281,286	25,353	15.6	25,282	▲1.5

# (5)市町村性質別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

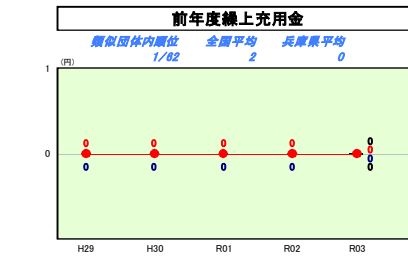
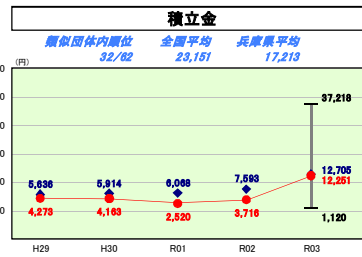
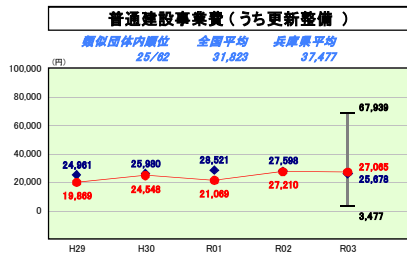
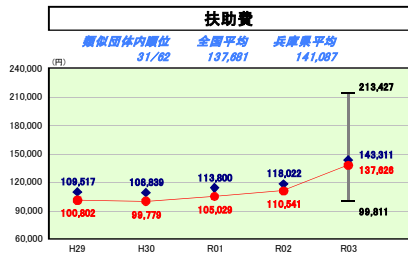
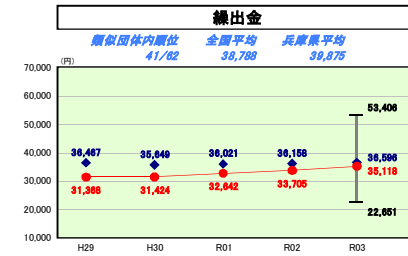
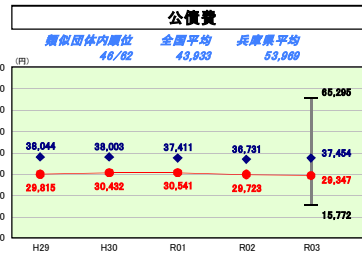
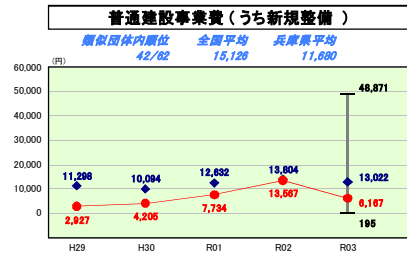
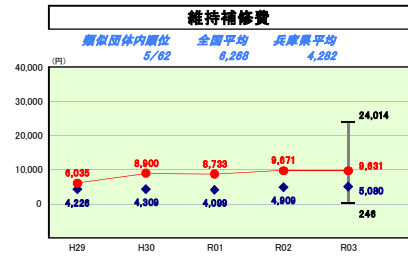
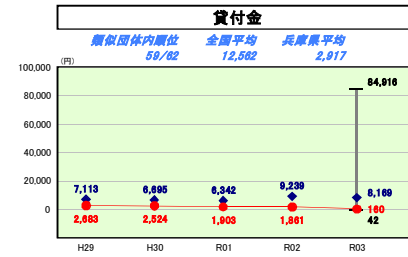
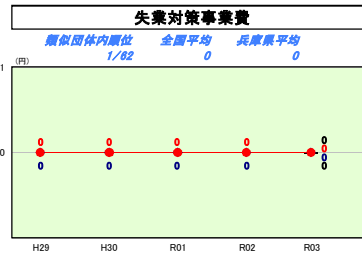
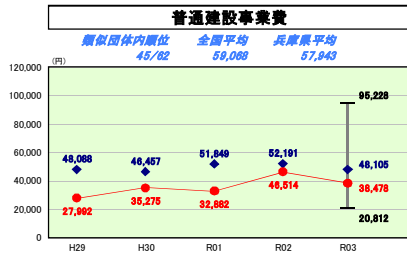
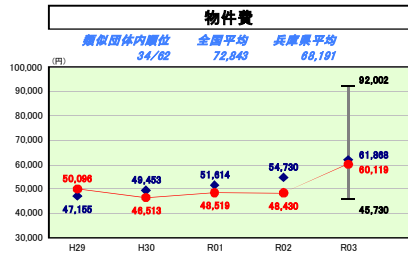
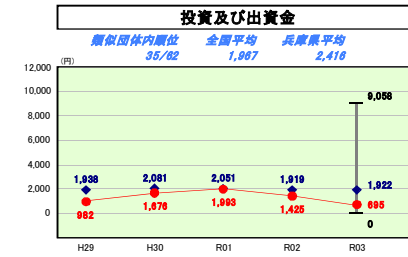
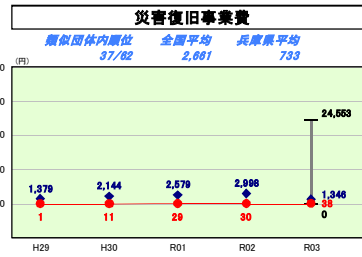
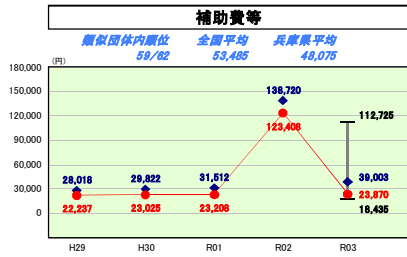
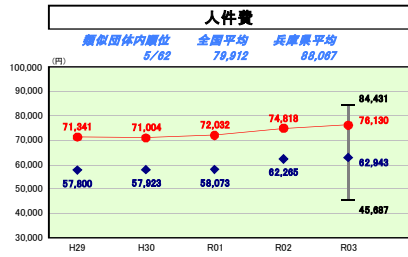
令和3年度

兵庫県西宮市

人口	483,394人(R4.1.1現在)	実質赤字比率	-%
うち日本人	476,427人(R4.1.1現在)	通商実質赤字比率	-%
面積	99.96km <sup>2</sup>	実質公債費比率	4.5%
歳入総額	210,263,509千円	実質負担比率	4.7%
歳出総額	204,099,404千円		
実質収支	6,262,493千円	市町村類型	H29 中核市 H30 中核市 R01 中核市
標準財政規模	102,500,392千円	(年度毎)	R02 中核市 R03 中核市
地方債現在高	137,490,683千円		



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。  
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。  
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和3年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



## 性質別歳出の分析

本市の性質別歳出においては、類似団体と比較して人件費が高い水準となっている。人件費総額は、人事院勧告に準じた給与と改定に伴う給与や期末勤勉手当の増、共済費の増などにより、近年は増加傾向にある。平成29年度より、職務給の原則をより一層徹底した給与制度に見直し、給料水準を抑制する効果のある給料表を導入しており、今後も事務の効率化や適正な定員管理も合わせて総人件費の抑制に努める。  
 普通建設事業費は類似団体と比較して低い水準となっているが、今後については施設の老朽化対策などの対応のため増加が見込まれる。  
 公債費は震災復興事業のために借り入れた市債のうち、一部の償還が平成28年度で終了したことなどにより類似団体と比較して、低い水準となっているが、今後は投資的経費の増大によって多額の市債発行が見込まれており、増加傾向で推移することが予測される。  
 また、令和3年度においては、扶助費は子育て世帯への臨時特別給付金事業や非課税世帯等臨時特別給付金事業の実施により、前年度と比べ大幅な増となったほか、補助費等は特別定額給付金事業が令和2年度で終了したため、類似団体と同様に大幅な減となっている。

# (6)市町村目的別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

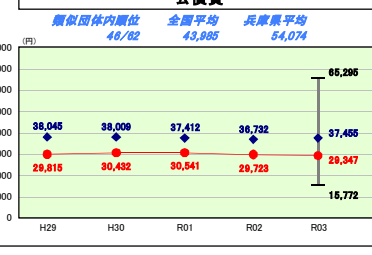
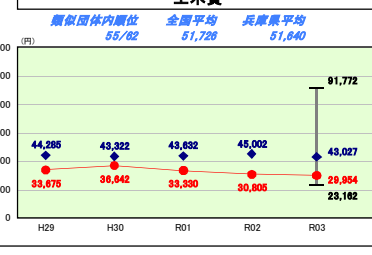
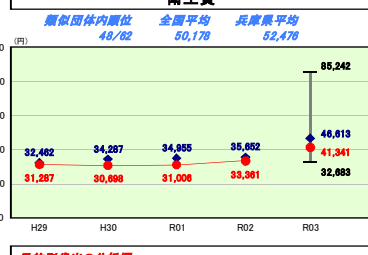
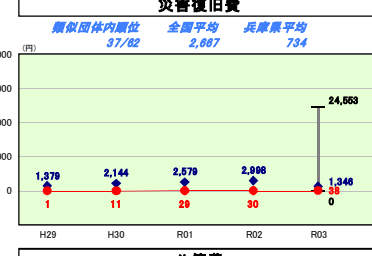
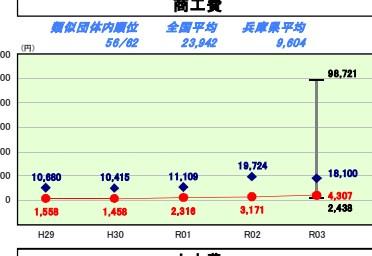
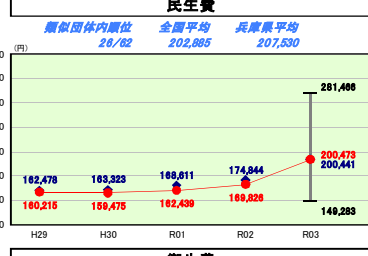
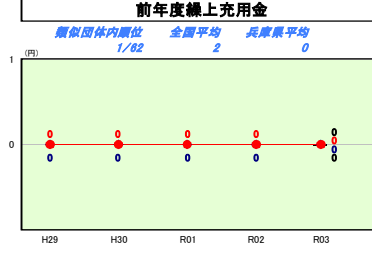
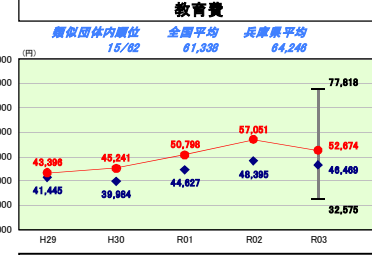
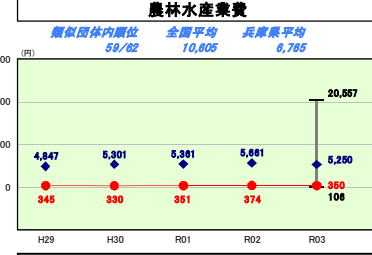
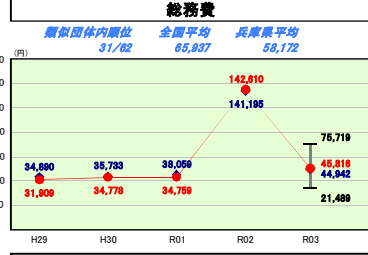
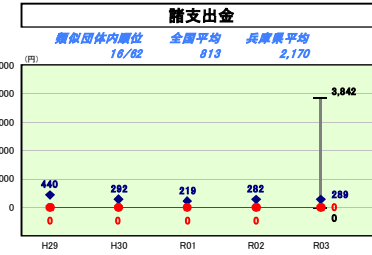
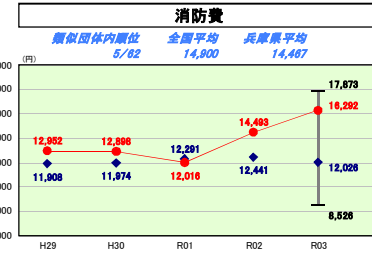
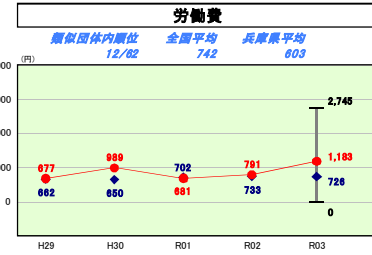
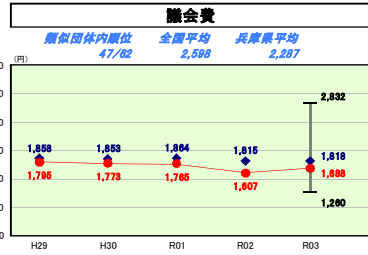
令和3年度

兵庫県西宮市

人口	483,394人(R4.1.1現在)	実質赤字比率	-%
うち日本人	476,427人(R4.1.1現在)	通算実質赤字比率	-%
面積	99.96km <sup>2</sup>	実質公債費比率	4.5%
歳入総額	210,263,509千円	得率	4.7%
歳出総額	204,699,404千円	市町村類型	H29 中核市 H30 中核市 R01 中核市
実質収支	5,262,493千円	(年度毎)	R02 中核市 R03 中核市
標準財政規模	102,500,392千円		
地方債残高	137,490,683千円		



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。  
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。  
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和3年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



**目的別歳出の分析**  
 本市の目的別歳出においては類似団体と比較して、ほとんどの費目で同等、若しくは低い水準となっており、特に農林水産業費及び商工費は低くなっている。教育費については平成25年度より学校給食が公金化されたことや、小中学校において自校調理方式で給食を実施していること、及び高等学校を2校有していることに加え、平成30年度以降については普通建設事業費が大幅に増となったことなどにより、類似団体平均よりも高い水準となっている。土木費については類似団体を下回る数値となっているが、これは普通建設事業費が低い水準となっているためである。  
 なお、令和3年度においては、民生費は子育て世帯への臨時特別給付金事業や非課税世帯等臨時特別給付金事業の実施により、前年度と比べ大幅な増となったほか、総務費は特別定額給付金事業が令和2年度で終了したため、類似団体と同様に大幅な減となっている。

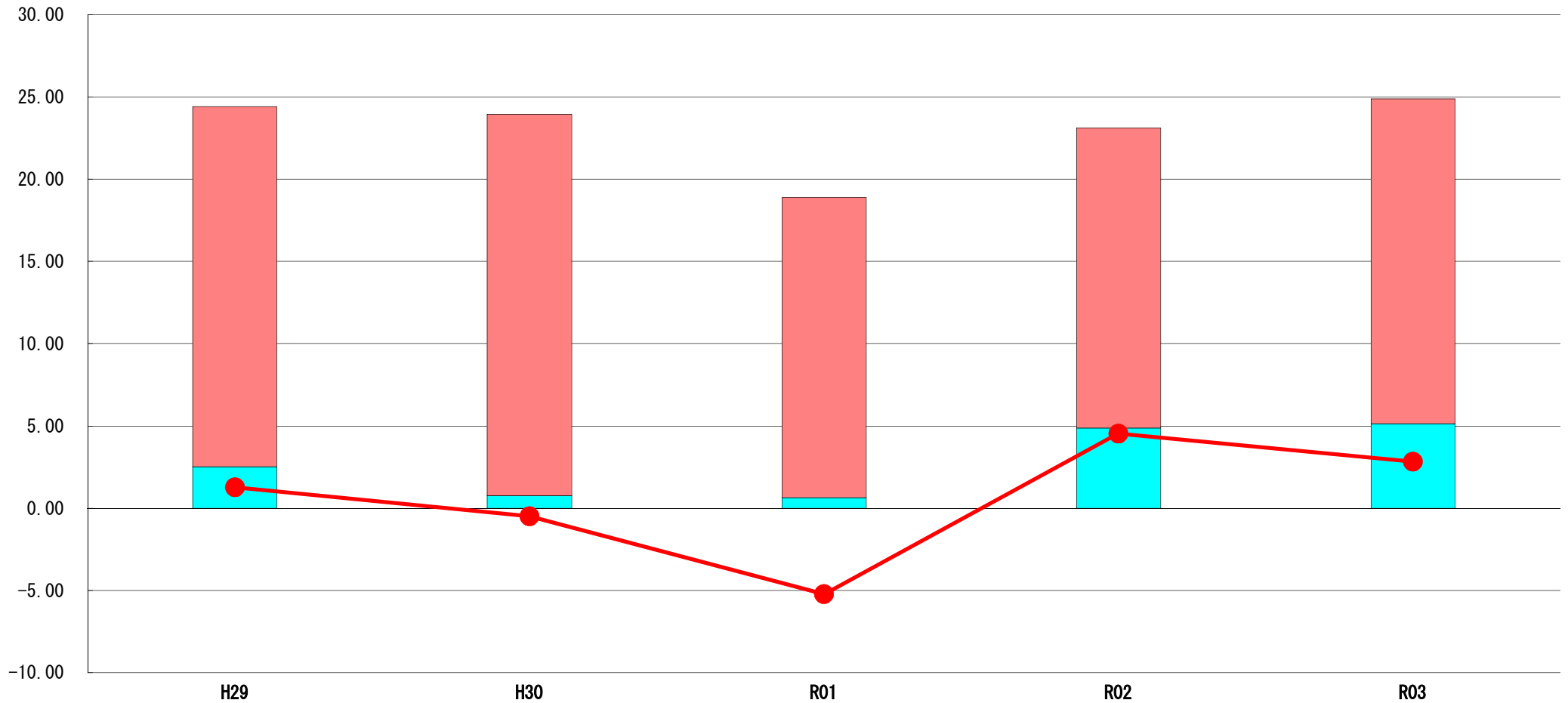


# (7) 実質収支比率等に係る経年分析 (市町村)




令和3年度

兵庫県西宮市

標準財政規模比 (%)



標準財政規模比 (%)

区分	年度	H29	H30	R01	R02	R03
 財政調整基金残高		21.89	23.18	18.24	18.27	19.74
 実質収支額		2.52	0.75	0.64	4.86	5.13
 実質単年度収支		1.26	▲ 0.51	▲ 5.24	4.54	2.82

## 分析欄

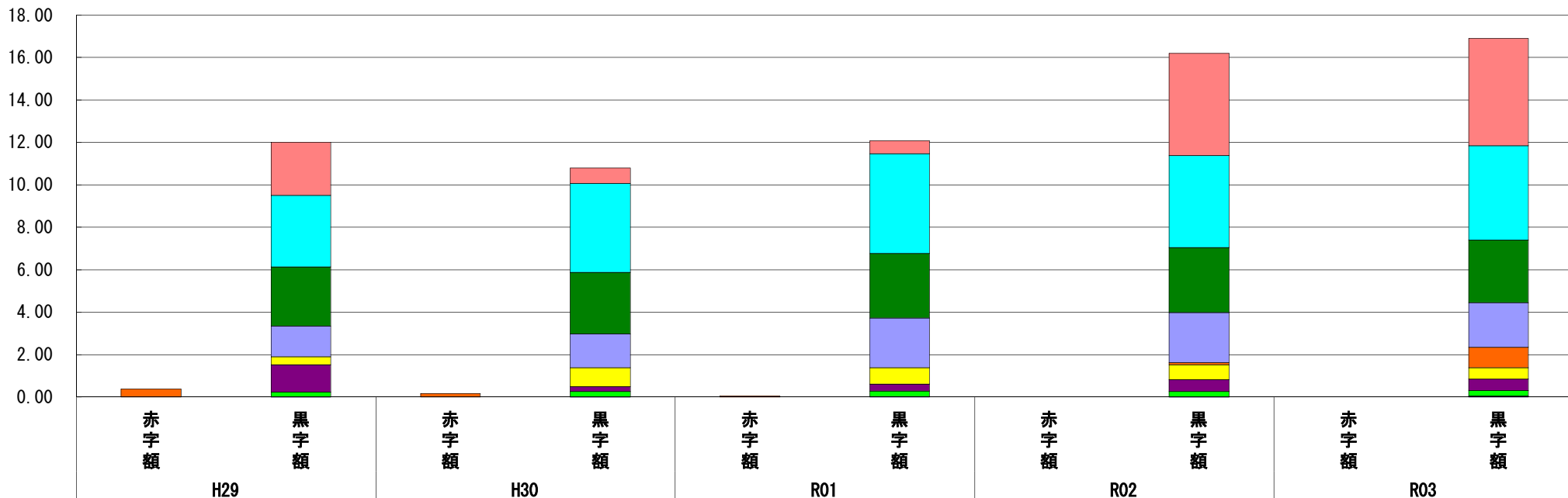
実質単年度収支は平成21年度以降、平成26年度を除いて黒字となっていたが、平成30年度、令和元年度においては赤字となった。しかし、令和2年度においては、用地の先行取得にかかる土地開発公社貸付金の返還等により黒字となり、令和3年度は臨時経済対策費、臨時財政対策償還基金費が基準財政需要額に算入されたことによる地方交付税の増により黒字となった。また、収支の改善により財政調整基金の残高は増加に転じたこととなったが、今後は公共施設の老朽化対策などの経費が増大していくことが想定されるため、財政基金の活用を見込んでいる。今後の財政運営については、社会情勢の変化に的確に対応するとともに、将来にわたって安定的な財政運営が行えるよう、施策・事業の一層の見直しを図り、必要な財源の確保に努める。

# (8) 連結実質赤字比率に係る赤字・黒字の構成分析 (市町村)

令和3年度

兵庫県西宮市

標準財政規模比 (%)



標準財政規模比 (%)

年度	H29	H30	R01	R02	R03
一般会計	2.50	0.73	0.62	4.83	5.06
水道事業会計	3.37	4.19	4.69	4.32	4.44
工業用水道事業会計	2.79	2.90	3.05	3.06	2.96
下水道事業会計	1.44	1.58	2.32	2.37	2.10
病院事業会計	▲ 0.39	▲ 0.18	▲ 0.06	0.08	0.96
介護保険特別会計	0.39	0.89	0.78	0.72	0.55
国民健康保険特別会計	1.27	0.24	0.34	0.55	0.53
後期高齢者医療事業特別会計	0.24	0.25	0.25	0.26	0.25
その他会計 (赤字)	-	-	-	-	-
その他会計 (黒字)	0.01	0.01	0.03	0.01	0.06

## 分析欄

令和元年度まで単年で資金不足が生じている病院事業会計を除いて、実質赤字は発生していない。病院事業会計に対しては平成28年度に一般会計より長期貸付を行うとともに、平成30年度、令和元年度、令和2年度には補助金を交付することで資金不足を圧縮しているが、令和2年度・令和3年度については空床補償による国県補助金により、実質黒字を確保している。

今後の推移については、病院事業会計において資金不足額が生じることが懸念され、水道事業会計においても給水量の減少が見込まれるため、経営状況は厳しくなると想定される。さらに一般会計においても、これまで減少傾向だった公債費は今後増加傾向で推移することが予測され、また扶助費等の社会保障関係経費や公共施設の老朽化対策などの投資的経費の増大が見込まれることから、厳しい財政運営が想定される。

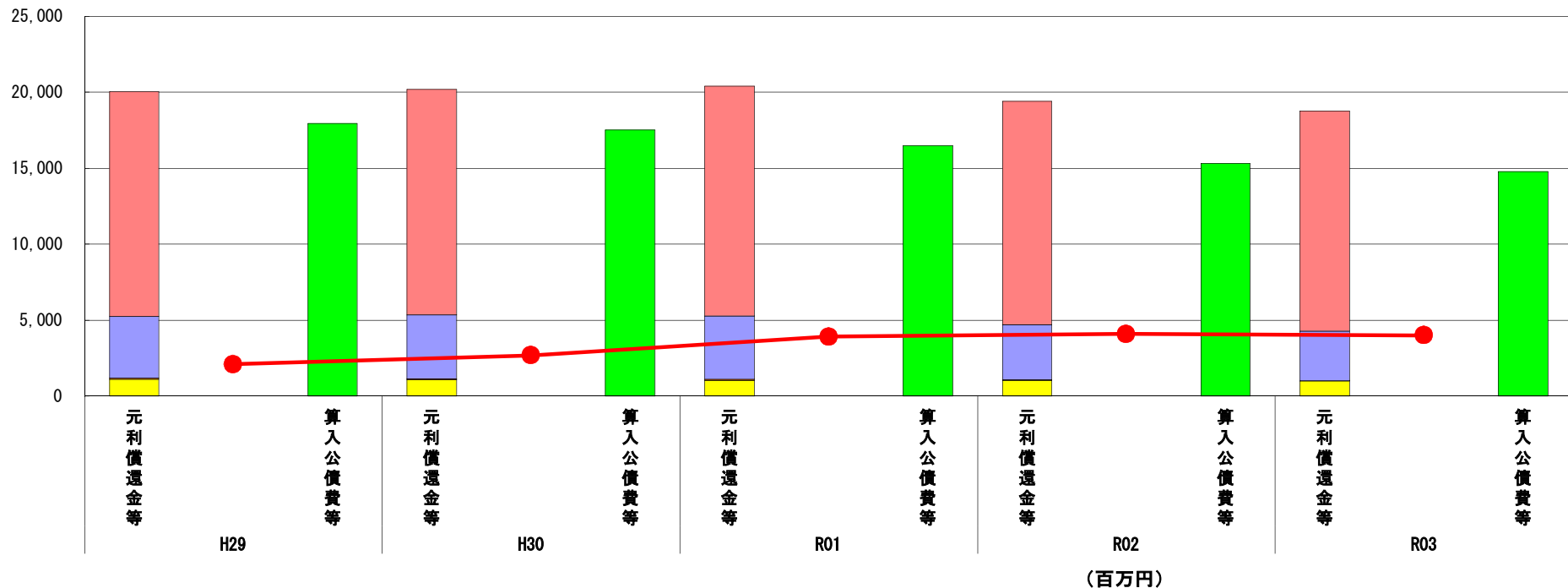
※令和4年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく連結実質赤字比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(9) 実質公債費比率（分子）の構造（市町村）

令和3年度

兵庫県西宮市

(百万円)



分子の構造		年度				
		H29	H30	R01	R02	R03
元利償還金等 (A)	元利償還金	14,812	14,829	15,112	14,688	14,471
	減債基金積立不足算定額※2	-	-	-	-	-
	満期一括償還地方債に係る年度割相当額	-	-	-	-	-
	公営企業債の元利償還金に対する繰入金	4,050	4,194	4,165	3,615	3,276
	組合等が起こした地方債の元利償還金に対する負担金等	99	101	72	65	11
	債務負担行為に基づく支出額	1,100	1,067	1,051	1,031	1,012
	一時借入金の利子	-	-	-	-	-
算入公債費等 (B)	算入公債費等	17,962	17,506	16,478	15,302	14,775
(A) - (B)	● 実質公債費比率の分子	2,099	2,685	3,922	4,097	3,995

**分析欄**

実質公債費比率の分子の額は増加傾向で推移していたが、令和3年度決算において減少に転じた。主な要因としては、地方債の元利償還額及び下水道事業に係る地方債償還額に対する繰入金が増加したことがあげられる。

今後は公共施設の老朽化対策などの投資的経費の増大によって多額の市債発行が見込まれており、公債費が増加傾向で推移することが予測され、それに伴い実質公債費比率が悪化することが考えられる。

※1 令和4年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(参考)

(百万円)

		年度				
		H28末	H29末	H30末	R01末	R02末
※2 減債基金積立状況等	減債基金残高(注)					
	減債基金積立相当額					

**分析欄**

満期一括償還地方債の借入は行っていない。

(注) 減債基金残高のうち、実質公債費比率の算定に用いる満期一括償還地方債の償還の財源として積み立てた額に係るもののみを記入。

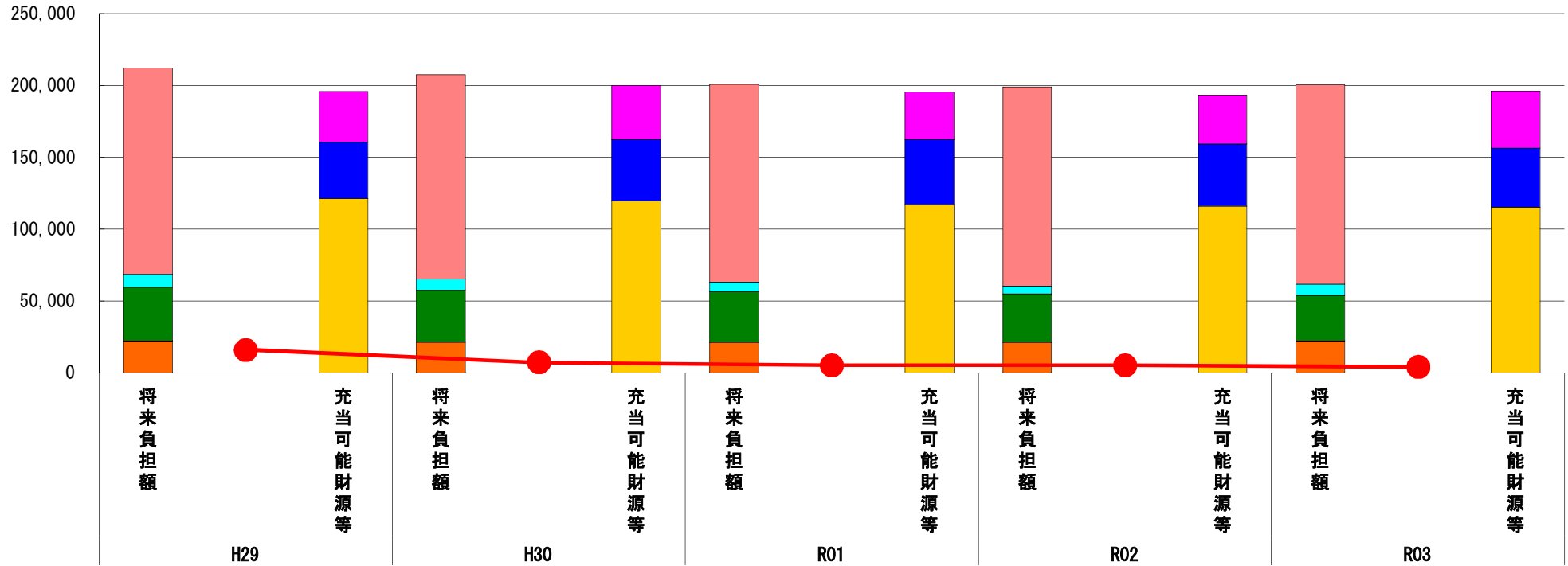
減債基金積立金の年度を超えた一般会計又は特別会計への貸付額は控除して記入。

# (10) 将来負担比率（分子）の構造（市町村）

令和3年度

兵庫県西宮市

(百万円)



(百万円)

分子の構造		年度	H29	H30	R01	R02	R03
将来負担額 (A)	一般会計等に係る地方債の現在高		143,840	142,163	137,751	138,666	138,519
	債務負担行為に基づく支出予定額		8,722	7,946	6,547	5,290	7,892
	公営企業債等繰入見込額		37,292	35,808	35,062	33,443	31,716
	組合等負担等見込額		311	215	145	82	72
	退職手当負担見込額		22,069	21,474	21,167	21,290	22,097
	設立法人等の負債額等負担見込額		35	27	221	207	191
	うち、健全化法施行規則附則第三条に係る負担見込額		-	-	-	-	-
	連結実質赤字額		-	-	-	-	-
	組合等連結実質赤字額負担見込額		-	-	-	-	-
充当可能財源等 (B)	充当可能基金		35,174	37,632	32,777	34,015	39,523
	充当可能特定歳入		39,341	42,988	45,552	43,446	41,317
	基準財政需要額算入見込額		121,454	119,565	117,154	115,957	115,297
(A) - (B)	将来負担比率の分子		16,299	7,446	5,409	5,559	4,351

## 分析欄

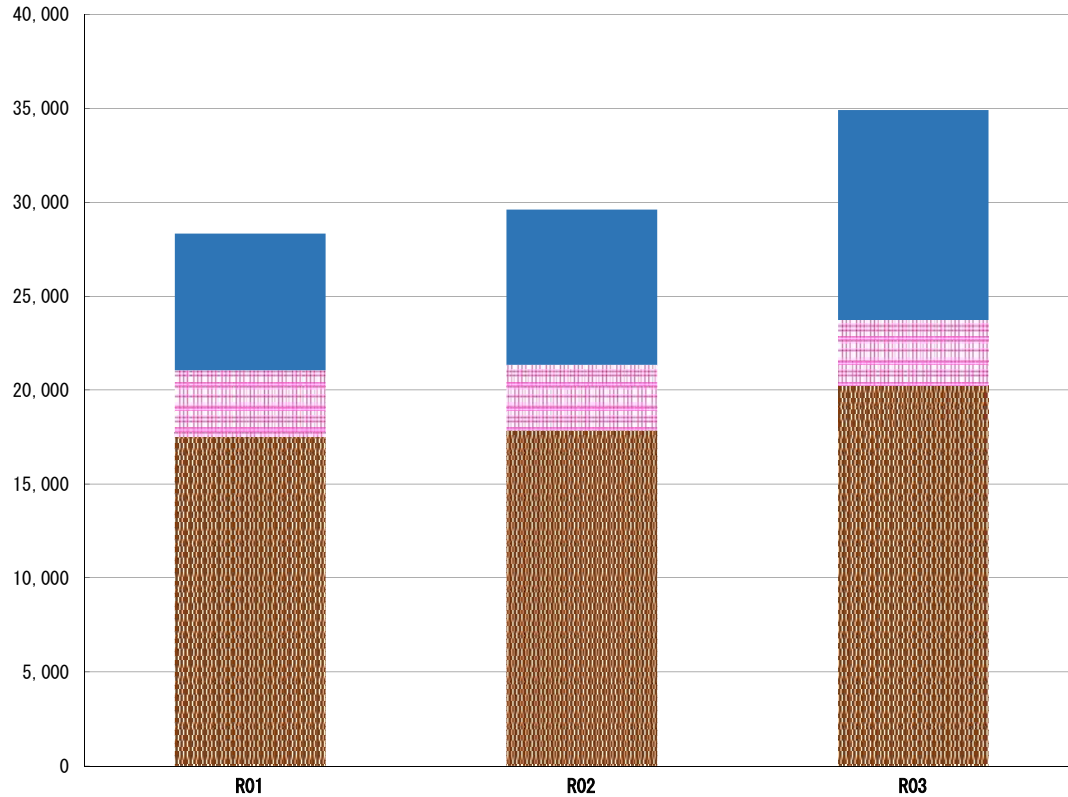
将来負担比率の分子の額は減少傾向である。これは、震災復興事業に係る市債の償還が進んでいる一方で、投資的事業が十分に行えていなかったことで、市債発行額が抑制されていたことにより、地方債現在高が減っていたためである。令和3年度においては債務負担行為に基づく支出予定額の増があったものの、財政基金や都市計画事業基金などの充当可能財源の増により、将来負担比率の分子の額は減となっている。

今後の推移については、公共施設の老朽化対策などによる投資的経費の増大によって、多額の市債発行が見込まれるため、地方債残高は増加に転じることも想定される。それに伴い、将来負担比率も現状より悪化することも考えられる。




※令和4年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

# (11) 基金残高（東日本大震災分を含む）に係る経年分析（市町村）

（百万円）



（百万円）

区分	年度	R01	R02	R03
 財政調整基金		17,558	17,864	20,237
 減債基金		3,504	3,496	3,496
 其他特定目的基金		7,272	8,253	11,190
西宮市公共施設保全積立基金		3,603	3,933	4,659
西宮市都市計画事業基金		-	412	2,659
西宮市耐火物件火災損害填補積立金		1,270	1,290	1,312
西宮市営住宅敷金等積立基金		539	530	521
西宮市奨学基金		471	479	491
基金残高合計		28,335	29,613	34,923

令和3年度

兵庫県西宮市

## 基金全体

（増減理由）

・西宮市都市計画事業基金に令和2年度における歳入決算額と都市計画税充当額との差額である23億円、西宮市財政基金に令和2年度決算における一般会計の実質収支額の2分の1である24億円を積立てたこと等により、基金全体としては55億円の増加となった。

（今後の方針）

・西宮市公共施設保全積立基金や西宮市財政基金を活用して、学校施設をはじめとした公共施設の老朽化対策に取り組んでいくため、減少していくと予測している。

## 財政調整基金

（増減理由）

・令和2年度決算における一般会計の実質収支額の2分の1である24億円を積立てたことによる増加。

（今後の方針）

・今後は公共施設の老朽化対策や、社会保障関連経費の伸びなどにより、多額の収支不足が見込まれていることから基金残高の減少を予測しているが、財政の健全化を損ねないよう基金残高の維持に努めていく。

## 減債基金

（増減理由）

・県への令和3年度上半期分における災害援護資金の償還のために基金を取崩したことによる減少。

（今後の方針）

・繰上償還等に備えて、一定の基金残高を維持するよう努めていく。

## 其他特定目的基金

（基金の用途）

・西宮市都市計画事業基金：都市計画事業又は土地区画整理事業  
・西宮市公共施設保全積立基金：公共施設の修繕又は改修

（増減理由）

・西宮市都市計画事業基金：令和2年度における歳入決算額と都市計画税充当額との差額である23億円を積立てたことによる増加  
・西宮市公共施設保全積立基金：公共施設の計画的な修繕・改修のための財源確保と、事業費の年度間の平準化を図るため、令和2年度決算における一般会計の実質収支額の20%に相当する額である9億円を積立てたことによる増加。

（今後の方針）

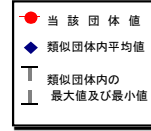
・西宮市都市計画事業基金：令和3年度における歳入決算額と都市計画税充当額との差額である33億円を令和4年度に積立てる。  
・西宮市公共施設保全積立基金：公共施設の計画的な修繕・改修のための財源確保と、事業費の年度間の平準化を図るため、前年度決算剰余金の20%又は6億円のうち、高いほうの金額を毎年積立て、取崩については運用基準に基づき充當を行っていく。

# (12)市町村公会計指標分析／財政指標組合せ分析表

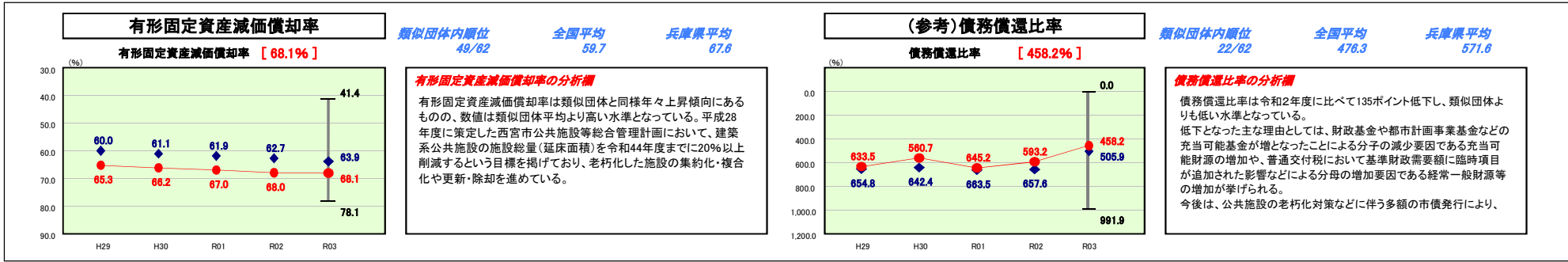
令和3年度

兵庫県西宮市

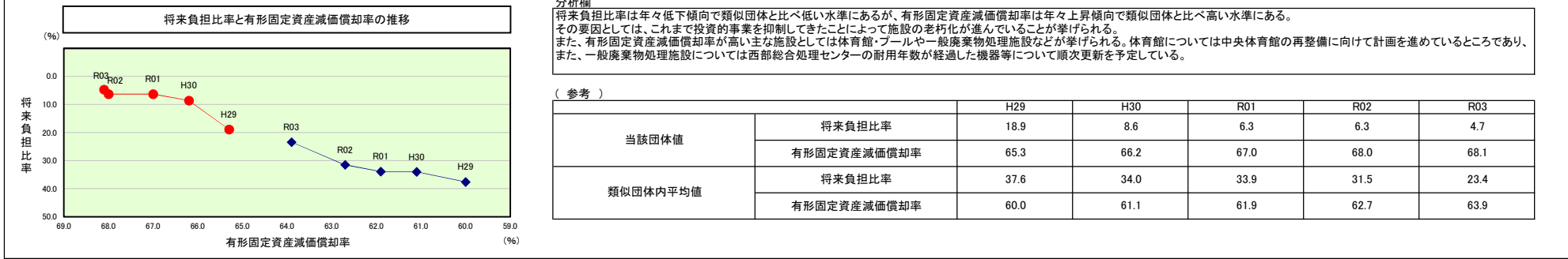
人口	483,394	人(R4.1.1現在)	実質赤字比率	-	%
うち日本人	476,427	人(R4.1.1現在)	連結実質赤字比率	-	%
面積	99.96	km <sup>2</sup>	実質公債費比率	4.5	%
歳入総額	210,263,509	千円	将来負担比率	4.7	%
歳出総額	204,699,404	千円	市町村類型	H29 中核市 H30 中核市 R01 中核市	
実質収支	5,262,493	千円	(年度毎)	R02 中核市 R03 中核市	
標準財政規模	102,500,892	千円			
地方債現在高	137,490,663	千円			



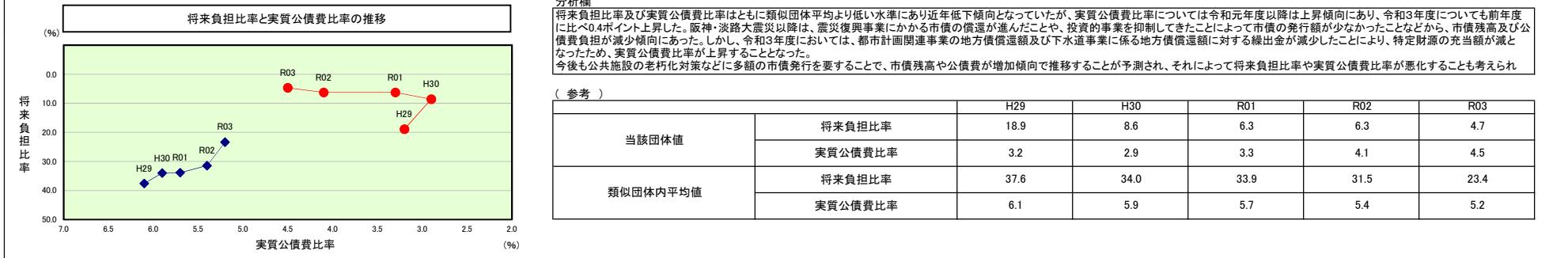
- ※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
- ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。
- ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和3年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。
- ※ 令和4年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体毎の決算に基づく健全化判断比率等を算出してない団体については、債務償還比率、実質公債費率、将来負担比率のグラフを表記しない。
- ※ 類似団体関連の数値は、各年度の調査で回答があった団体に関するもの。



## 将来負担比率及び有形固定資産減価償却率の組合せによる分析



## 将来負担比率及び実質公債費比率の組合せによる分析

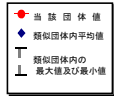


# (13)-1市町村施設類型別ストック情報分析表①

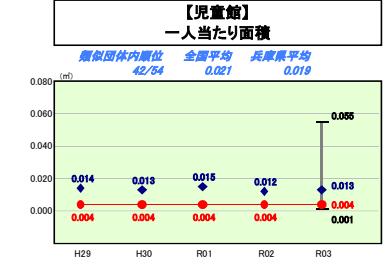
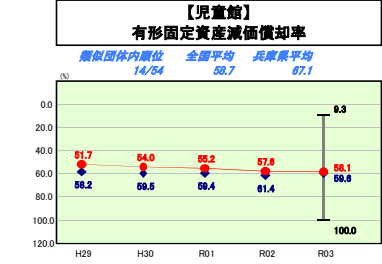
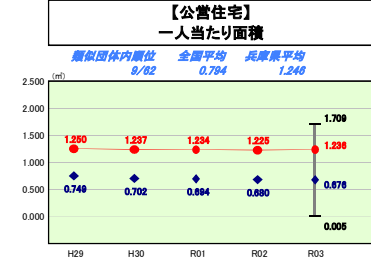
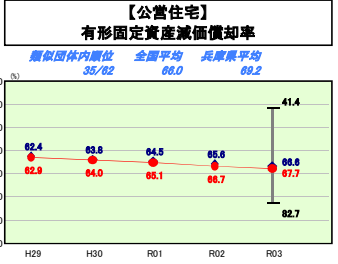
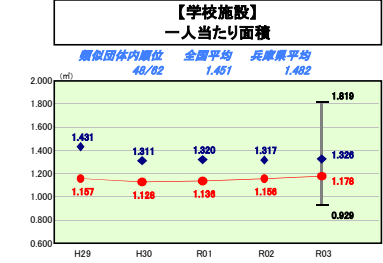
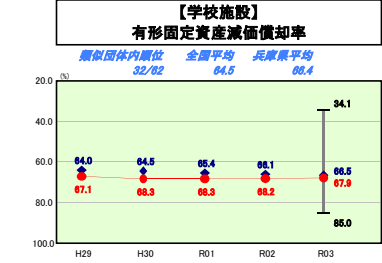
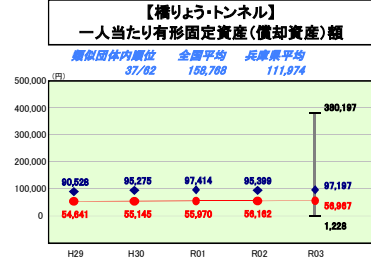
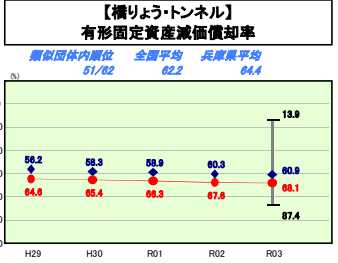
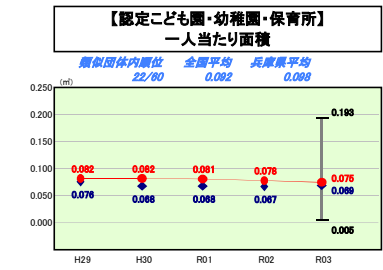
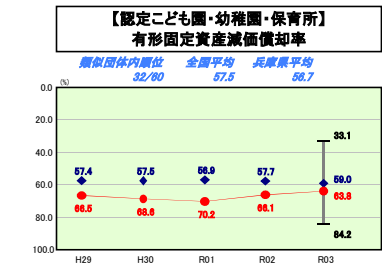
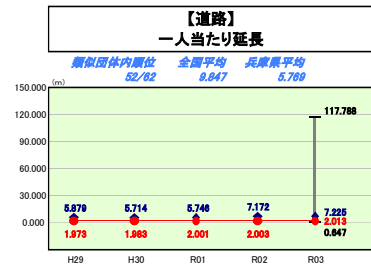
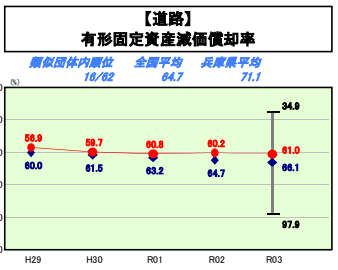
令和3年度

兵庫県西宮市

人口	483,394人 (R4.1.1現在)	実質赤字比率	-%
うち日本人	476,427人 (R4.1.1現在)	通算実質赤字比率	-%
面積	99.96km <sup>2</sup>	実質公債費比率	4.5%
歳入総額	210,283,509千円	将来負担比率	4.7%
歳出総額	204,699,404千円	市町村類型	H29 中核市 H30 中核市 R01 中核市
実収支	5,262,493千円	(年度毎)	R02 中核市 R03 中核市
標準財政規模	102,500,892千円		
地方債現在高	137,490,663千円		

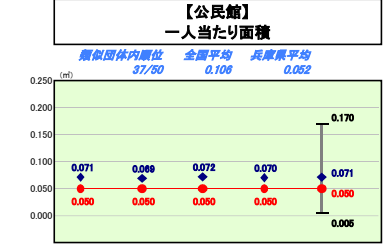
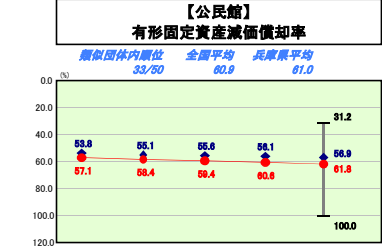


※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。  
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。  
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和3年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。  
 ※ 類似団体関連の数値は、各年度の調査で回答があった団体に関するもの。



【港湾・漁港】有形固定資産減価償却率  
 類似団体内順位 -/- 全国平均 65.1 兵庫県平均 59.3  
 該当数値なし

【港湾・漁港】一人当たり有形固定資産(償却資産)額  
 類似団体内順位 -/- 全国平均 113,889 兵庫県平均 23,287  
 該当数値なし



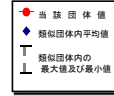
**施設情報の分析概**  
 ほとんどの類型において有形固定資産減価償却率は類似団体平均を上回っているが、類似団体との比較又は各施設類型ごとの比較において特に有形固定資産減価償却率が高くなっている施設は、体育館・プール、一般廃棄物処理施設、市民会館である。また公営住宅においては、一人当たり面積が類似団体平均を大きく上回っている。これは平成7年の阪神・淡路大震災後に多くの公営住宅が建設されたことが要因となっているが、西宮市営住宅整備・管理計画に基づき、老朽化した団地の建替・廃止統合等によって適正な管理戸数としていくこととしている。

# (13)-2市町村施設類型別ストック情報分析表②

令和3年度

兵庫県西宮市

人口	483,394人 (R4.1.1現在)	実質赤字比率	-	%
うち日本人	476,427人 (R4.1.1現在)	通算実質赤字比率	-	%
面積	99.96km <sup>2</sup>	実質公債費比率	4.5	%
歳入総額	210,283,509千円	将来負担比率	4.7	%
歳出総額	204,699,404千円	市町村類型	H29 中核市 H30 中核市 R01 中核市	
実収支	5,262,493千円	(年度毎)	R02 中核市 R03 中核市	
標準財政規模	102,500,892千円			
地方債現在高	137,490,693千円			



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。  
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。  
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和3年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。  
 ※ 類似団体関連の数値は、各年度の調査で回答があった団体に関するもの。



**施設情報の分析補**  
 ほとんどの類型において有形固定資産減価償却率は類似団体平均を上回っているが、類似団体との比較または各施設類型ごとの比較において特に有形固定資産減価償却率が高くなっている施設は、体育館・プール、一般廃棄物処理施設、市民会館である。  
 体育館・プールについては中央体育館の耐用年数が経過しているためであるが、再整備に向けて計画を進めているところである。  
 一般廃棄物処理施設については、西部総合処理センターにおける機器等が耐用年数を経過しているためであるが、順次更新を予定している。  
 市民会館については、耐用年数を迎えるため有形固定資産減価償却率が高くなっており、本庁舎周辺整備事業に伴う機能再配置及び解体を予定している。